

式第2号の1-③【**実務経験のある教員等による授業科目の配置**】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名。	神奈川県整髪専門学校。
設置者名。	学校法人 平井学園。

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数。

課程名。	学科名。	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数。	省令で定める基準単位数又は授業時数。	配置困難
医療専門学校。	柔道整復学科。	夜・通信。	615	240	
	鍼灸学科。	夜・通信。	615	240	
		夜・通信。			
		夜・通信。			
(備考)。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法。

事務所備付。

3. 要件を満たすことが困難である学科。

学科名。

(困難である理由)。

様式第2号の2-①【2-①の学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	神奈川柔整鍼灸専門学校
設置者名	学校法人 平井学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

事務所備付

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	国立大学法人筑波大学 大学院教授	平成29年6月31 日から令和2年6 月30日	組織運営体制への チェック機能
非常勤	税理士事務所自営	平成29年6月31 日から令和2年6 月30日	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3【③厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神奈川県立平井高等学校
設置者名	学校法人 平井学園

④ 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年年度に実施する教員会議にて、来年度の担当科目と成績評価方法等について話し合いと確認を行う。前年度3月までにその内容を反映して各教員で担当科目の計画(シラバス)ならびに履修要項を作成する。</p> <p>授業計画(シラバス)と履修要項の学生への配布ならびに内容の説明は、1年生は入学式当日のガイダンスで、2年生と3年生は新年度の履修内にて実施。</p>	
授業計画書の公表方法	事務所備付(閲覧希望に対応)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(履修科目の学修成果の評価に係る取組の概要)
学則で決められている成績評価方法ならびに合否判定基準に基づき、各教員が担当する科目ごとに評価方法ならびに成績判定基準を講義要項に明記する。学生への周知は各教員が担当する科目の講義内で行う。

評価の基準

80点～100点	優
70点～79点	良
60点～69点	可
59点以下	不可

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

GPAは学修効果を総合的に判断し、学修計画や意欲の向上に結び付け、自己管理に資することを目的とする。GPAは以下の方針により計算する。

(履修した科目のGP×その科目の単位数)の総和

GPA=

履修した全科目の単位数の合計

学生便覧に規定された「優」「良」「可」「不可」の評価をそれぞれ「3」「2」「1」「0」と数値化しグレード・ポイントとする。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

事務所備付(閲覧希望に対応)

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）。

・ 学生便覧に卒業に必要な単位数および除役期間、また卒業判定に係る基準、試験の日程について記載し、学生に配布している。

・ 卒業判定に係る試験は、配布した学生便覧に記載されている日程に実施している。

・ 各学年、長期休暇時に成績不良者と面談を実施し、不合格科目や単位不足分と今後の勉強方法や生活環境などについて話し合い、卒業に向けてきめ細かく対応している。

卒業の認定に関する方針の公表方法。

学生には学生便覧に記載し配布している。事務所に備え、希望者は閲覧できる。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	神奈川柔整鍼灸専門学校
設置者名	学校法人 平井学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.hirai-gakuen.ac.jp/news/
収支計算書又は繰上計算書	http://www.hirai-gakuen.ac.jp/news/
財産目録	http://www.hirai-gakuen.ac.jp/news/
事業報告書	http://www.hirai-gakuen.ac.jp/news/
改革による設置報告（設）	http://www.hirai-gakuen.ac.jp/news/

2. 教育活動に係る情報

① 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門	足置整復学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	其他
3年		2760時間 単位時間/単位	1515 単位 時間	480 単位 時間	100 単位 時間	4 単位 時間	100 単位 時間
生徒総定員数		生徒定員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
270人		80人	0人	9人	8人	17人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業計画（シラバス）・講義要項を作成し、生徒に配布。 ・ 授業計画に年間授業日程や内容が記載されている。 ・ 講義要項に授業内容や評価が記載されている。
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学期末試験を実施、不合格者には追試を実施。 ・ 学期ごとの成績を年度末に総合的に評価する。 ・ 講義要項に授業内容や評価を記載している。
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業・進級に必要な単位を取得すること。 ・ 卒業・進級の条件は学生便覧に記載されている。
学修支援等

(概要) 。

- ・1～2年生には任意での補講を週1回90分間行っている。
- ・3年生には国家試験対策として、補講を週3回2時間行っている。
- ・自習室を完備し、勉強する環境作りをしている。

卒業者数、退学者数、就業者数（直近の年度の状況を記載）。

卒業者数	退学者数	就業者数 (自営業を含む)	その他
47人 (100%)	1人 (2.1%)	39人 (80.9%)	7人 (17.0%)
(主な就業、業界等) 。			
西薬業界(検査技師、薬師)、介護業界(福祉施設指導員) 。			
(就職指導内容) 。			
卒業生によるセミナーの開催、就職相談会の実施。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 。			
薬師登録師。			
(備考) (任意記載事項) 。			

+

中途退学の現状。

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中途率
112人	5人	4.5%
(中途退学の主な理由) 。		
退学放棄、成績不良。		
(中途防止・中途者支援のための取組) 。		
休学を旨む留校の実施、補講、個別指導の実施。		

分野		課程名	学科名	専攻士	高度専攻士		
区別分野		専門課程	総合学科	○	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2745 単位時間	166 単位 時数	420 単位 時数	130 単位 時数	0 単位 時数	420 単位 時数
		単位時間					
生徒総定員数	生徒実員数	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180人	44人	0人	7人	2人	9人		

カリキュラム（授業内容及び内容、年間の授業計画）
（概要）1日90分授業2回と45分授業1回を週5日実施。1学期制で1学期と2学期は90分授業を300時間、45分授業を75時間各学期で実施。3学期は90分授業を160時間、45分授業を40時間実施。教室での講義形式、実教室での実技形式、附属施設等での実習形式で授業を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各科目の評価は学期ごとに期末試験、臨時試験、あるいは科目担当者が選定行う試験の点数、履修態度や賞罰等を総合して科目担当教員が決定する。各科目の1学期、2学期及び3学期で出された評価をもとに、年度末に総合評価する。
卒業・退学の認定基準
（概要）成績評価率は100点満点とし、60点以上を合格とする。退学判定はその学期の履修科目のすべてに合格した者、または不合格科目の退修試験にすべて合格した者に対して行われ、卒業認定は履修科目の評価と総合実技認定試験、臨時試験の評価で行われる。
学修支援等
（概要）当該独自の組織制度である「停走制度」により、成績の振るわない学生を対象に授業時間外に学修支援を各学期で実施。

卒業者数、退学者数、就業者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	退学者数	就業者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	11人 (84.6%)	2人 (15.4%)
（主な就業、業界等） 医療業界（鍼灸院、接骨院）			
（就労指導内容） 就労相談会の実施（年2回）			
（主な学修成果（資格・検定等）） はり師・きゅう師			
（備考）（任意記載事項）			

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中途防止・中途者支援のための取組）		

④ 学校単位の情報。

④) 「生徒納付金」等。

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
高校課程	0円	1,200,000円	0円	
職業学科	0円	1,200,000円	0円	
	円	円	円	
	円	円	円	

併学支援(任意記載事項)

両学科受入の際は、両学科の授業料より10万円減額。
卒業生の再入学の際は、授業料より10万円減額。

b) 学校評価。

自己評価結果の公表方法。
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)。
<http://www.hirai-edu.ac.jp/news/>

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)。
保護者、業界で働く卒業生4名からなる学校関係者評価委員会を設置する。前年度の自己評価の結果を踏まえ4月から5月に評価委員会を開催し、外部の方の意見を教育課程、進路指導等、学校運営に取り入れ、改善を図る。

学校関係者評価の委員。
学校関係者評価を確実に実施し、2020年度からその結果を公表するために委員の選任を行う。

所属	任期	権限
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・

学校関係者評価結果の公表方法。
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)。
2020年度から評価を確実に公表する。

第三者による学校評価(任意記載事項)。

c) 当該学校に係る情報。

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)。
<http://www.hirai-edu.ac.jp/>